

指定管理者制度導入施設 モニタリング結果報告書

1 公の施設の概要について

施設の概要	名称	秋川体育館・中央公民館
	所在地	東京都あきる野市二宮 683 番地
	所管課	あきる野市教育部生涯学習スポーツ課 スポーツ推進係
指定管理者	名称	あきる野市体育・文化施設運営事業体
	所在地	東京都中央区日本橋堀留町 2-1-1
	業務内容	1 体育施設・公民館施設及びこれに附属する設備の使用に関する業務 2 体育施設における体育、スポーツ及びレクリエーションの指導及び普及に関する業務 3 体育施設・公民館施設の維持管理に関する業務 4 その他教育委員会が必要と認める業務
ホームページURL		http://www.tama-spo.com/akigawa/index.html
指定期間		平成25年4月1日～平成30年3月31日

2 施設の利用状況等について

項目	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
開館等日数(日)	306	312	335	337	336
利用者(来客者)数(人)	242,910	228,295	255,787	265,215	267,748
前年度比(人)		△14,615	27,492	9,428	2,533
前年度比(%)		94.0	112.0	103.7	101.0
利用料金(売上) 合計(千円)	10,872	13,809	13,163	13,745	13,412
前年度比(千円)		2,937	△646	582	△333
前年度比(%)		127.0	95.3	104.4	97.6

※平成24年度は、市の直営時の数値である。

3 施設の収支状況について

(単位：千円)

項目		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
収 入	指定管理料	—	44,200	46,069	45,983	45,902
	利用料金収入 (売上)	—	13,809	13,163	13,745	13,412
	自主事業収入	—	5,702	8,105	8,876	8,725
	その他の収入	—	0	0	0	0
	計	—	63,711	67,337	68,603	68,039
支 出	人件費	—	23,334	22,570	21,696	21,989
	維持管理経費	—	39,142	41,767	39,465	45,762
	自主事業関係経費	—	4,745	6,650	7,663	7,811
	その他の支出	—	0	0	0	0
	計	—	67,221	70,987	68,825	75,562
収支(収入-支出)		—	△3,509	△3,650	△221	△7,523

※平成24年度は、市の直営である。

4 施設の利用促進や市民サービスの向上の取組

利用者アンケート（実施時期や具体的な方法など）
<p>① 1階にご意見BOXを設置しております。ご意見やご要望には適宜速やかな対応を心掛けております。</p> <p>② 体育館及び公民館の団体利用者には、使用終了後に使用状況報告書を提出いただき、各部屋ごとの状況把握を行っております。</p> <p>③ 体育館の個人及び団体利用者、公民館の利用者を対象として、3月下旬にアンケート調査を行いました。</p> <p>④ 担当課と連携を取りながら、施設の問題改善に取り組んでおります。</p>
利用者から寄せられた意見・苦情及び対応状況
<p>【体育館・公民館共通】 要望—冷暖房をしっかりと運転してほしい。 対応—こまめにON/OFFを行いました。</p> <p>【体育館】 要望—ロビーのソファが劣化しているので対応してほしい。 対応—新しい物と交換しました。</p> <p>【公民館】 要望—和式トイレを洋式にしてほしい。 対応—一部洋式に変更しました。</p>
利用促進のための独自事業、市民サービスの向上の取組など（取組の内容、効果など）
<p>○新しい体育施設予約システムに関する活用の周知拡大を行いました。</p> <p>○リオオリンピックパブリックビューイングの協力を行いました。</p> <p>○既存のマッサージ機を新しく交換し、足マッサージ機を新規で設置しました。</p> <p>○公民館本館女子トイレ2か所を、和式から洋式に変更しました。</p>

5 経費削減のための取組

具体的な取組内容
<p>① 電気使用量—体育館・公民館の未使用場所の消灯、業務用扇風機の設置等を行い節電に努めました。インバータの設置及び契約先の変更を継続して行いました。パブリックビューイング等、早朝から行うイベント関連に協力する機会も多く、前年比 113.5%でした。</p> <p>② 重油使用量—快適性を保持できる範囲で給湯用ボイラーの運転時間短縮を行いました。漏水の影響を受けた為、前年比 130.7%でした。</p> <p>③ 水道使用量—節水ご協力の案内掲示等を行いました。なお、漏水による使用量の増に伴い前年比 157.4%でした。</p> <p>④ LPG使用量—前年比 117.3%でした。</p>

6 指定管理者による総合評価

利用状況、収支状況などを踏まえて、業務改善につなげていくための総括・自己評価																															
<p>利用状況は、今年度の利用者数（自主事業教室参加者除く）が 267,748 人となり、前年に比べて 2,533 人の増加となりました。秋川体育館は増加し、中央公民館は減少しました。要因として、ロコミ・広報活動による個人利用者数の増加、体育協会傘下の連盟協会による初心者講習会実施が挙げられます。自主事業は、参加者のニーズに合わせたスポーツ教室の展開、各種イベントの実施により、サービス向上に努めました。</p> <p>【自主事業教室参加者を含めた利用者数推移】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>利用者推移</th> <th>平成 25 年度</th> <th>平成 26 年度</th> <th>平成 27 年度</th> <th>平成 28 年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">施設利用者</td> <td>体育館</td> <td>141,698</td> <td>161,426</td> <td>164,187</td> <td>167,983</td> </tr> <tr> <td>公民館</td> <td>86,597</td> <td>94,361</td> <td>101,028</td> <td>99,765</td> </tr> <tr> <td>自主事業教室参加者</td> <td>2,426</td> <td>6,415</td> <td>6,734</td> <td>5,763</td> </tr> <tr> <td>総合計</td> <td>230,721</td> <td>262,202</td> <td>271,949</td> <td>273,511</td> </tr> <tr> <td>前年比</td> <td>95.0%</td> <td>113.6%</td> <td>103.7%</td> <td>100.6%</td> </tr> </tbody> </table>	利用者推移	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	施設利用者	体育館	141,698	161,426	164,187	167,983	公民館	86,597	94,361	101,028	99,765	自主事業教室参加者	2,426	6,415	6,734	5,763	総合計	230,721	262,202	271,949	273,511	前年比	95.0%	113.6%	103.7%	100.6%
利用者推移	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度																											
施設利用者	体育館	141,698	161,426	164,187	167,983																										
	公民館	86,597	94,361	101,028	99,765																										
自主事業教室参加者	2,426	6,415	6,734	5,763																											
総合計	230,721	262,202	271,949	273,511																											
前年比	95.0%	113.6%	103.7%	100.6%																											

収支状況はマイナス決算となりました。漏水発生による水道使用料の増大や、雨漏りなど経年劣化による修繕費の支出が大幅に増え、収支が悪化したことが主な要因です。収入合計では昨年に比べ減少しました。今後は、個人開放枠の周知拡大を図り、教室参加者のニーズをよりの確に捉え、施設の広報宣伝活動を行い収入の増加に努めてまいります。支出合計では昨年に比べ大幅に増加しました。教室展開等により自主事業経費は、目標を超えてしまいました。

総括として、利用者が安心・安全に利用できる快適な施設運営を心掛けた結果、1年間大きな事故なく運営することができました。

平成29年度の課題は、修繕箇所等の早期発見及び対応、自主事業収支状況の向上を行うとともに、計画に対する達成率の向上を目指した運営を展開していきたいと考えています。

7 所管課による総合評価（太枠にS～Bの3段階で評価を記入）

市民サービスの向上	
施設の老朽化が進む中、不良箇所等の早期改善を心がけ、利用者により快適に施設利用をしていただけるよう、管理運営を十分に行ってください。また、利用者は順調に増加していますので、引き続きサービスの向上に努めてください。	
経費削減の取組	
施設の老朽化に伴う突発的な修繕により、上半期に大きな経費の増加が見られましたが、電気の不要箇所の消灯や冷暖房設備の調整、更には施設利用者も含めた節電及び節水への取組から、下半期は昨年と比較し光熱水費等の経費を抑えることができました。今後もサービスの低下とならないよう経費の節減に努めてください。	
業務改善につなげていくための指定管理者の管理に係る総括的な評価	
施設利用団体の利用促進を図る一方で、自主事業教室の実施場所の確保に課題はありますが、指定管理者が持っているノウハウを最大限に活かし、参加者が求める教室を選定することで、自主事業収入の増加を図るとともに、引き続き経費の節減に取り組み、次年度はプラス決算となるよう努力してください。	
総合評価	A

※評価基準

- S：モニタリングチェックシートにおいて、全ての項目が「適正」であり、協定書、事業計画書等よりも優れた指定管理業務を行っている。
- A：モニタリングチェックシートにおいて、全ての項目が「適正」であり、協定書、事業計画書等に沿った指定管理業務を行っている。
- B：モニタリングチェックシートにおいて「要改善」の項目があり、協定書、事業計画書等で定める指定管理業務の一部に課題があると認められ、改善の必要がある。